

業務委託仕様書

1 業務名

青の煌めきあおもり国スポつがる市輸送交通計画策定業務

2 目的

令和8年度に開催される「青の煌めきあおもり国スポ」つがる市開催競技会場において、大会参加者（選手・監督、大会役員等）及び一般観覧者等多数の来場者が見込まれることから、これら来場者の安全・確実かつ円滑な輸送を実施するため、輸送交通計画を策定することを目的とする。

3 対象競技及び競技会場、練習会場等

別表1のとおり

4 履行期間

契約締結日の翌日から令和8年3月13日（金）までとする。ただし、別表2に示すとおり、各提出期限までに指定の成果品を提出すること。

5 業務内容（別表2参照）

（1）前提条件の調査及び設定

- ア 輸送計画策定に関連する各種団体からの要望事項、大会運営に影響を及ぼす可能性のあるイベント等の開催状況、会場周辺道路状況、公共交通機関のダイヤ等の情報を各種計画に反映させる。
- イ 輸送経路、距離、所要時間、配車地等の諸条件を整理し、輸送経路図を作成する。
- ウ 競技会場、練習会場、宿舍周辺等の配車地を調査し、選手・監督等の指定集合地、待機場等を検討したうえで、乗降場設置箇所等の利用計画図を作成する。
- エ 持込車両、参加想定人数等を考慮し、大会参加者及び一般観覧者の輸送に必要な駐車場（待機場を含む）を検討したうえで、駐車場利用計画図を作成する。

（2）輸送計画の策定

- ア 競技特性及び競技スケジュール等を考慮し、競技別、輸送手段別の輸送計画を作成する。
- イ 輸送手段は下記のとおりとする。
 - （ア）計画バス及び持込車両
 - （イ）シャトルバス
 - （ウ）パークアンドライド（シャトルバス）
 - （エ）タクシー
 - （オ）学校観戦バス

- ウ 路線バスの増発対応が必要な場合は、関係機関と調整し、計画を策定する。
- エ 各競技の特性を考慮し、選手・監督、競技役員等及び観覧者（一般、学校観戦）の輸送方法を設定する。
- オ 各競技における効率的な輸送方法を検討・調整し、必要バス台数等を算出する。併せて、乗降計画を調整し運行スケジュールを作成する。
- カ バス試走調査を実施し、実際の運行に支障がないか確認する。併せて、問題点を整理し、改善方法を検討する。
- キ 配宿の臨時変更への対応策を検討する。

（３）輸送運営に関すること

ア 輸送運営計画の策定

- （ア）各競技の特性等を考慮し、輸送運営に関する業務を検討・整理する。
- （イ）指示系統を整理し、輸送運営指示系統図を作成する。
- （ウ）輸送運営業務に関する必要備品等を整理し、備品一覧を作成する
- （エ）円滑な計画輸送実施のため、令和８年度に輸送センターを設置する予定であることから、業務内容、設置場所、設置期間、必要備品、設置及び撤去方法等を検討したうえで、運営計画を策定する。

イ 運行管理要員計画の策定

- （ア）運行管理要員の配置箇所等を検討し、図面を作成する。なお、図面には、連携して業務を行う警備員や競技会係員（市職員）、競技会補助員の配置案についても提示する。
- （イ）業務内容を検討し、運行管理要員業務マニュアルを作成する。
- （ウ）突発的な故障や事故により運行車両が走行困難になった場合等、想定される緊急事案発生時の対応及び連絡体制の計画を作成する。

（４）交通対策に関すること

ア 交通混雑緩和計画の策定

円滑な輸送交通を実施するため、交通規制・通行自粛を含めた交通混雑緩和計画を提示する。

イ 車両誘導計画の策定

- （ア）バス、タクシー、一般車両等の誘導動線を検討し、車両誘導計画を作成する。
- （イ）計画バス等について、事故、渋滞等の緊急時の対応策を検討し、提示する。
- （ウ）車両ステッカー等（バスＩＤ、車両ステッカー、バスマスクのデザイン）を作成し、必要数及び配布・運用方法を提示する。

ウ 誘導サイン計画の策定

- （ア）車両、徒歩移動者等の交通の円滑化を図るため、看板等誘導サインの設置箇所・内容等を検討し、図面を作成する。
- （イ）誘導サインを設置するために必要な許可手続等に係る資料（設置箇所の写真、看

板を設置した場合のイメージ図及び道路の幅員等）を作成する。

(5) 駐車場対策に関すること

大会関係者及び一般観覧者の輸送において必要な駐車場（待機場）を検討し、駐車場の配置・利用計画の検証を行う。併せて駐車許可証の発行、運用方法を提示する。

(6) 計画策定に必要な調整・協議・許認可等に関すること

計画策定に必要な関係機関、つがる警察署、その他官公署等との調整・協議を行う。

また、道路使用及び占用にかかる申請、車両ステッカーに係る許可申請、その他必要な許認可手続きに関する申請手続きの業務計画を作成する。

(7) 各種費用の積算に関すること

令和8年度輸送実施運営等業務に係る見積書を作成する。

ア 輸送手段等調達費用

イ 輸送センターの設置・運営・撤去費用（必要備品等を含む）

ウ 運行管理要員の配置・管理費用（必要備品等を含む）

エ バス借上費用

オ 駐車場及び臨時駐車場の設置・運営・撤去費用

カ サイン（看板等）作成・設置・撤去費用

キ その他業務に必要な費用

6 資料提供

発注者は受注者に対し、本業務を遂行するにあたり必要な資料について、可能な範囲において提供するものとする。

提供した資料については、本業務終了後、発注者に返却するものとし、提供資料の目的外使用は禁止する。

7 提出書類等

受注者は、次の書類を発注者に提出しなければならない。

(1) 契約締結後（2週間以内）

ア 業務主任者届（任意様式）

イ 業務工程表（任意様式）

ウ 業務履行体系図（組織図）（任意様式）

(2) 適宜提出するもの

ア 打合せ記録簿（任意様式）

※発注者及び関係機関等と打合せを行った際に作成・提出し、相互に確認すること。

(3) 業務完了後

ア 業務完了届（既定様式）

(4) 完了検査後

ア 業務成果引渡書（既定様式）

8 市民等への対応

受注者は、屋外で行う調査業務等の実施にあたって、市民等から質問・疑義等に関する説明等を求められた場合には、誠意をもって解決を図るとともに、その経緯について発注者へ遅滞なく報告すること。

9 土地への立入等

受注者は、屋外で行う調査業務等の実施にあたって、公有地又は私有地に立ち入る必要があり、当該土地所有者等の承諾が必要な場合は、発注者に報告したうえで対応すること。

10 適用

(1) 範囲

本仕様書は、本業務の基本的事項について定めるものであり、本仕様書に明示されていない事項で業務上必要な事項は、発注者と協議のうえ、受注者の責任において誠実に履行すること。

(2) 疑義

本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。また、本仕様書に記載のない事項であっても、本業務に必要と認められる事由が生じた場合は、発注者と十分に協議し業務を遂行すること。

11 その他

(1) 受注者は本仕様書、契約書及び関係法令・条例等を遵守し、誠実かつ円滑に業務を遂行すること。

(2) 受注者は、業務上知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。特に個人情報については、細心の注意を払い取り扱うこと。

(3) 成果品の著作権及びその他いかなる権利も、すべて発注者に帰属し、データの改変及び二次利用等に対し、いかなる異議も唱えることはできない。

(4) 成果品データは、納品後に加工・修正できる仕様で納品すること。（データ形式等については、協議の上定める。）

別表 1

青の煌めきあおもり国スポつがる市開催競技

競技名	種別	競技会場	練習会場	競技開催日
バレーボール（6人制）	少年女子	伊藤鉱業アリーナつがる （つがる市総合体育館） 〒038-3138 つがる市木造若緑64	①市立木造中学校体育館 （つがる市木造浮巣20） ②柏総合体育センター （つがる市柏桑野木田花崎69） ③稲垣体育館 （つがる市稲垣町豊川宮川31-3） ④県立木造高等学校第1・2体育館 （つがる市木造日向73-2）	令和8年10月11日（日） ～10月14日（水）
柔道	全種別		①伊藤鉱業アリーナつがる （つがる市木造若緑64） ②木造体育センター （つがる市木造若緑59-1）	令和8年10月17日（土） ～10月19日（月）

業務内容及び提出成果品一覧

業務内容		成果品		留意事項	提出期限			
					概算数量 9月19日	概算見積 10月24日	計画書 (中間) 12月26日	計画書 (完成) 3月6日
1	前提条件の調査及び設定	1	輸送経路図	輸送距離、所要時間、配車地等の諸条件を反映させること。			○	○
		2	乗降場利用計画図	選手・監督等の指定集合地、待機場等を検討すること。			○	○
		3	駐車場利用計画図	持込車両、参加想定人数等を考慮し大会参加者及び一般観覧者の輸送に必要な駐車場（待機場を含む）を検討すること。			○	○
2	輸送計画の策定（競技別、輸送手段別で作成）	4	計画バス及び持込車両台数積算書	・各競技における効率的な輸送方法を検討・調整し、必要となるバス台数等を精査すること。併せて、乗降計画を調整し、運行スケジュールを作成すること ・バス試走調査を実施し、運行上の課題調査と対策を検討すること。 ・配宿の臨時変更への対応策を検討すること。	○		○	○
		5	シャトルバス必要台数積算書		○		○	○
		6	パークアンドライド必要台数積算書		○		○	○
		7	学校観戦バス必要台数積算書		○		○	○
		8	タクシー利用計画書	利用の可否、基準及び運用しやすい方法も含め検討すること。	○		○	○
3	輸送運営計画の策定	9	輸送運営指示系統図	輸送センター設置計画及び運行管理要員計画を盛り込むこと。		○	○	○
		10	必要備品一覧表	使用場所や用途についても明記すること。		○	○	○
4	輸送センター（令和8年設置予定）運用計画の策定	11	輸送センター運用計画書	設置場所の選定、設置・撤去の方法等を検討すること。		○	○	○
		12	輸送センターレイアウト図			○	○	○
		13	輸送センター配置予定人員表				○	○
5	運行管理要員計画の策定	14	運行管理要員配置図	運行管理要員と連携して業務を行う競技会係員（市職員）や警備員の配置案についても提示すること。		○	○	○
		15	運行管理業務マニュアル	想定される緊急事案発生時の対処方法、連絡体制を盛り込むこと。			○	○
		16	運行管理要員配置予定人員表				○	○
6	交通対策に関すること	17	交通混雑緩和計画書	公共交通機関等の積極的な利用と自家用車利用自粛を含めた計画とすること。			○	○
		18	車両誘導計画図	誘導サイン（看板等）の設置を含む。		○	○	○
		19	車両ステッカー、駐車許可証等のデザイン図	デザイン作成や必要枚数積算、運用方針を含めた仕様案を提示すること。			○	○
		20	誘導サイン計画図及び付属資料	誘導サイン設置図面及び設置に係る手続きに必要なとなる資料を作成すること。			○	○
7	協議・許認可等に関すること	21	許認可申請等に関する計画書	輸送運営に必要な関係機関との協議や許認可申請等に関する資料作成、調整を行うこと。			○	○
8	各種費用の積算に関すること	22	令和8年度輸送実施運営等業務に係る見積書	下記の項目ごとに作成すること。 ア 輸送手段等調達費用 イ 輸送センターの設置・運営・撤去費用 ウ 運行管理要員の配置・管理費用 エ バス借上費用 オ 駐車場及び臨時駐車場の設置・運営・撤去費用 カ サイン（看板等）作成・設置・撤去費用 キ その他業務に必要な費用		○	○	○

【成果品について】

- ①成果品は、紙媒体及び電子媒体の両媒体で提出すること。
 ②紙媒体については、A4判冊子（カラー）とし、図面等についてはA3判折込可とする。
 ③電子媒体については、CD-ROMまたはDVD-ROMとする。
 ④各媒体について、2部提出すること。